



久米市立三潴小学校 学校だより No.5

# ぎんなん

令和5年9月25日  
校長 原文也  
児童数 492名

本年度の重点目標「主体的・協働的に取り組む子どもの育成」

## 自分から進んで行動し、友達とかかわり合った自然体験教室（5年生）

8月31日(木)から1泊2日で、5年生は、北山少年自然の家へ行き、自然体験教室を行いました。本来は、夏休みに背振少年自然の家で実施する予定でしたが、7月上旬の大雨による被害のため、当面の間、施設利用ができなくなり、期日と場所を変更して行いました。

1日目、最初の活動は葉っぱじゃんけんでした。班ごとに、自然豊かな北山の樹木のいろいろな葉っぱを集めて楽しみました。

自然の家の食堂でおいしい昼食をいただいた後は、フィールドビンゴです。地図を頼りに、班のみんなと力を合わせて様々な問題に答えながらゴールをめざします。順調にコースどおりに進んで、北山の豊かな自然を十分に満喫できた班もあれば、道に迷ったり、問題の答えが分からなかったりして、なかなか思うように進めない班もありました。大切なのは、どのような状況でも、班のみんなと協力して活動することです。思いどおりにならないときは、どうしても協力することができなくなります。その班には先生たちが話し合いの場を設け、どうすればよいか子どもたち自身に考えさせ、その後の活動に生かせるようにしました。



夜はキャンプファイヤーの予定でしたが、雨が降っていたので、プレイホールでキャンドルの集いを行いました。第1部「迎え火の集い」では、北山の森の中から現れた背格好が原先生に少し似ている火の神と火のつかいたちが中央のキャンドルに点火し、みんなで「燃えろよ燃えろ」を歌いました。第2部「友情の集い」では、〇×クイズやゲーム、ダンス、歌を楽し



みました。特に、「マイムマイム」のダンスは大盛り上がりで、ノリノリで踊っていました。最後は、第3部「送り火の集い」。みんなでキャンドルの炎を囲みながら、「協力・助け合う・挑戦・絆・最後までやりとげる」ことを誓った後、「ビリーブ」を歌ってキャンドルの集いを終えました。

2日目の午前の活動は野外炊飯。どの班も役割を分担しながら協力して活動を進めていきました。手際よく包丁で野菜を切っている子や調理の仕方を友達に教えている子、暑さや煙に負けず薪をくべている子など、普段の学校生活ではなかなか気づかない子どものよさがたくさん見られました。班のみんなと苦労して作ったカレーを食べている子どもたちの表情は、笑顔であふれていました。私も子どもたちが作ったカレーを分けてもらいましたが、とてもおいしくてお腹一杯になりました。食べ終わった後の後片づけも大変です。鍋についた汚れやすすが完全になくなるまでふき取ったり、かまどをきれいに掃除したりして頑張りました。次に使う人たちが気持ちよく使えるように元の状態にしようと、1時間ぐらいかけて後片づけをすることができました。



その後、この世に一つしかないオリジナルのかわいい丸太のマグネットづくりをして、北山少年自然の家を出発し、学校に戻ってきました。

子どもたちは、自分たちで役割を決め、協力しながら事前の準備や練習をしたり、当日の活動に取り組んだりしていました。一人一人が、責任をもって役割を果たそうと自分から進んで行動している姿や友達とかかわり合っている姿がたくさん見られた2日間でした。

## 地域学校協議会を開催しました

9月8日(金)に地域学校協議会を開催しました。協議会では、本校の子どもたちのよりよい成長のために、学校や家庭、地域それぞれができることについて話し合っています。

楽しい学校づくりや学びをつなぐ授業づくりなどについて、本年度、本校が重点的に取り組んでいることを説明しました。5校時には、学習している子どもたちの様子を参観していただきました。ペアやグループで交流しながらお互いの考えを深めたり、Chromebookを使って意欲的に学習に取り組んだりしている子どもたちの姿、子ども一人一人に応じて適切な支援を行っている先生たちなどに対して、多くの称賛の言葉をいただきました。

地域学校協議会では、学方面においては学習習慣の定着のための取り組み、生活面においてはメディアの使用時間を減らすスローメディアの取り組みを提言し、実働しています。

日々、各ご家庭で実践していただいている、家庭学習を始める前はテレビなどを消す「テレビ、ゲーム、スマホOFF・勉強ON」や三渚中の定期考査期間にあわせて実施している家庭学習チェック週間も、この取り組みの一つです。引き続き、継続的な取り組みやご協力をよろしくお願いいたします。

本年度の地域学校協議会委員のみなさんです。【◎会長 ○副会長】

氏名	主な役職など	氏名	主な役職など
◎原 淳二さん	前小学校長、元教育センター所長	いまむら ひろかさん	主任児童委員
○川原 幸喜さん	校区地域福祉部会長	いしかわ ゆきこさん	民生児童委員
姉川 恵美子さん	人権擁護委員	やまだ てっぺいさん	PTA会長

## 運動会に向けて頑張っています

昨年度までは、各クラスの子もたちが半数ずつ赤白に分かれての運動会でしたが、本年度は各学年、1組が赤、2組が青、3組が黄の3ブロック制で行います。クラス全員が同じブロックとなり、子どもたちが、これまで以上に「自分から進んで」取り組み「かかわり合う」ことができるようにするためです。11日(月)の応援団結団式から本格的に練習が始まり、体育の時間は、主に各学年の表現や走競技の練習をしています。また、先週からブロックや全校での練習も始まりました。



いよいよ今週末となった30日(土)の運動会に向けて、応援団を中心に、どのブロックも、どの学年の子どもたちも、熱心に練習や準備を頑張っています。一人一人が、自分の力を精一杯発揮できるように、引き続きお子さんの体調管理などをよろしくお願いいたします。また、運動会当日は、保護者の皆様の心温まる応援が子どもたちのさらなる力やよさを引き出しますので、ぜひご観覧ください。お待ちしております。

## 愛校作業や運動会のテント設営など、ご協力ありがとうございました

8月27日(日)の愛校作業、9月23日(土)の運動会のテント・入退場門設営には、休日の早朝にも関わらず、多くの保護者の皆様に参加していただきました。

愛校作業では、コロナ禍の4年間でたくさんたまっていた学童保育所前から体育館東側までの側溝の砂をスコップできれいにすくい上げていただきました。また、運動会のテントや入退場門の設営も、1時間足らずで終わることができました。このような保護者の皆様の様々なご協力のおかげで、日々の教育活動や学校行事を実施することができています。いつも、ありがとうございます。

